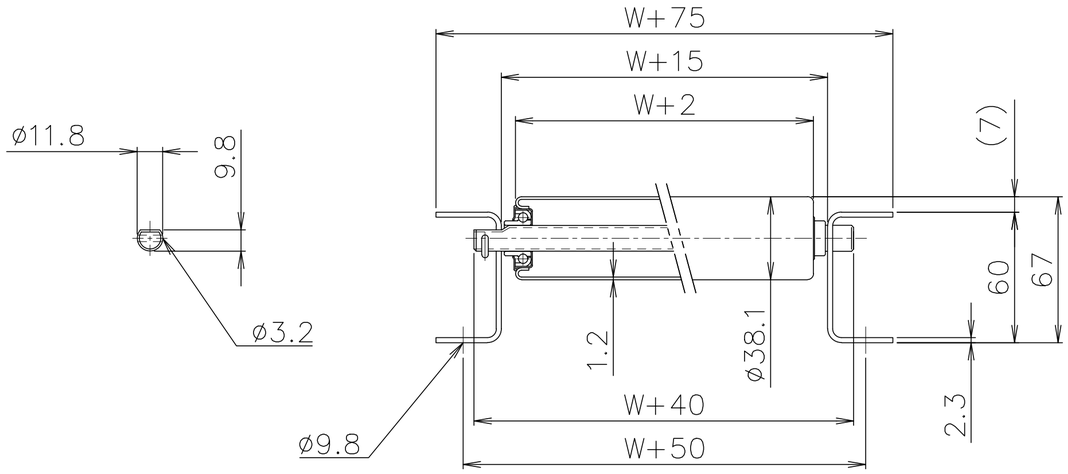
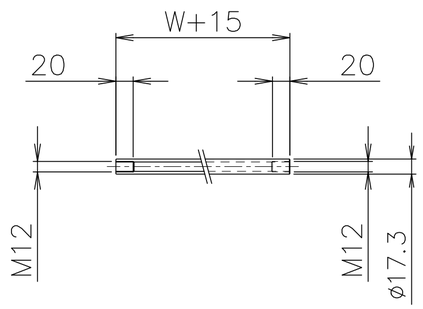
許容差についてはJISB0405(1991)の公差等級（粗級）に準ずる。



拡大図(S=1:2)



パイプ支手(S=1:5)

品番	品　　名	材　質	一台分個数	製作個数	備　　考
101	ローラ	STKM	1式		R−3812P　　W(めっき付)
102	パイプ軸	STKM	1式		呼びø12 (ø11.8x1.0,W+40)
103	フレーム	SS400	1式		[60x30x2.3
104	パイプ支手	STKM11A	1式		ø17.3 (W+15)
105	連結金具	SS400	1式		オプション品

仕様

標準機長　L	1000,1500 2000,3000
ローラ幅　W	100～1000 50ﾄﾋﾞ
ローラ間隔　P	50,75 100,150

ローラ間隔(P)

機長　L	呼称ピッチ	実ピッチ
1000	75	77
1000	150	142
2000	75	77
2000	150	154

＊　上記の機長とピッチの組合せの場合
　　実ピッチが変わります。

支手

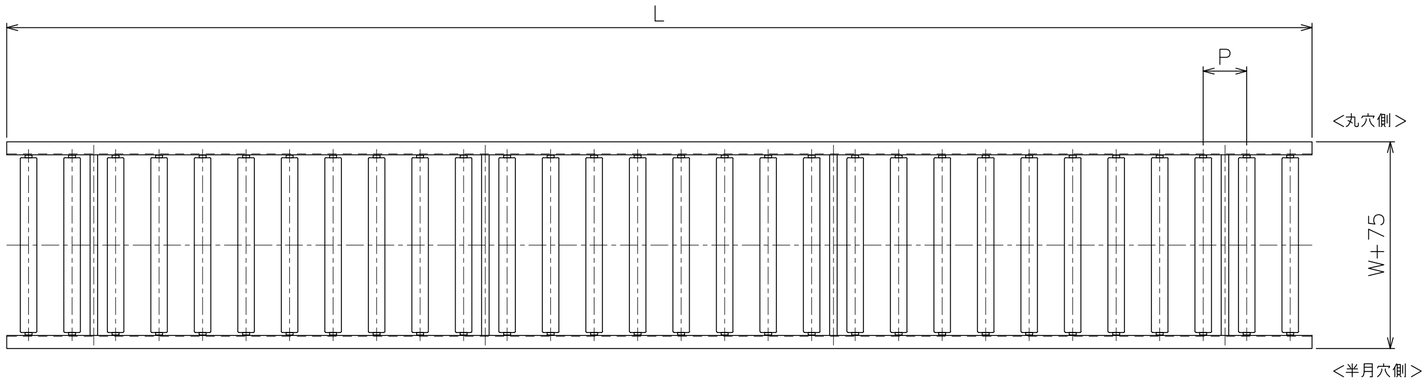
ローラ幅	形状	コンベヤ機長　L	支手本数
全幅	パイプ支手 ø17.3x 3.2	～1500　未満	2本
		1500～2400　未満	3本
		2400～3000	4本

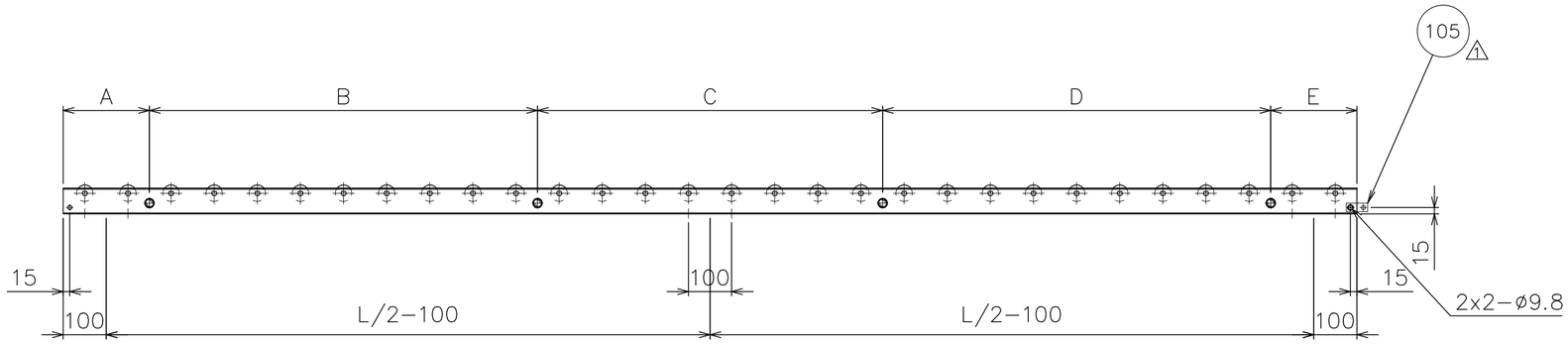
△1 支手位置(3000Lの場合)

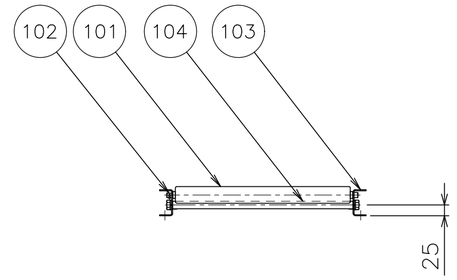
ローラ間隔　P	A	B	C	D	E
50	100	950	900	950	100
75	225	825	900	825	225
100	200	900	800	900	200
150	175	875	900	875	175

脚取付穴寸法

＊　機長が1000,1500の場合、センターの加工はありません。







改訂番号	年　月　日	改　訂　事　由	担　当
△4			
△3			
△2	'23/01/30	パイプ支手材質変更　「STPG」→「STKM11A」	三宅
△1	'22/12/26	全ローラ幅:パイプ支手(アングル支手廃止),連結金具の取付方向性修正	三宅

尺　度	1:10		
日　付	2010/09/01		
承　認	検　図	製　図	
田嶋	相馬	藤田	

客先　殿

名称　スチール製ローラコンベヤ　R−3812P

株式会社 マキテック

図番　R−3812P−01−00−000　△2

原紙サイズ　A2